外国特許トピックス

2018年5月 特許業務法人志賀国際特許事務所 (外国事務部 加藤基志)

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。 外国特許出願に関し、最近のトピックス等をお知らせいたします。

2017年の欧州特許出願統計

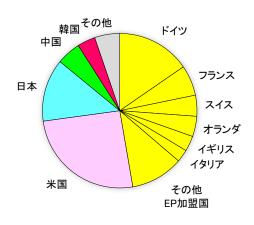
2017 年における欧州特許出願統計が欧州特許庁より公表されました。今回はこの公表された情報に基づき、 欧州特許出願の概況について紹介いたします。

1. 出願件数

2017 年の欧州特許出願件数は、165,590 件と発表されました。これは前年(確定数値 159,316 件)との比較で 3.9%増でした。ルート別内訳では、通常出願ルートが 68,081 件(前年比 5.2%増)、PCT ルートが 97,509 件(前年比 3.1%増)となりました。

2. 上位出願国(10ヶ国)

順位	国名	2016年	前年比(%)	全体占有率	
1	米国	42,300	+5.8%	25.5%	
2	ドイツ	25,490	+1.9%	15.4%	
3	日本	21,712	+3.5%	13.1%	
4	フランス	10,559	+0.5%	6.4%	
5	中国	8,330	+16.6%	5.0%	
6	スイス	7,283	+0.6%	4.4%	
7	オランダ	7,043	+2.7%	4.3%	
8	韓国	6,261	-8.2%	3.8%	
9	イギリス	5,313	+2.4%	3.2%	
10	イタリア	4,352	+4.3%	2.6%	
_	その他 EPC 加盟国	18,267	+6.4%	11.0%	
_	その他	8,680	+5.5%	5.3%	
	合計	165,590	+3.9%	100.0%	



2017年の出願上位 10ヶ国は上記のとおりです。勢いのある中国がスイスをかわして一つ順位を上げ TOP5に入りましたが、その他の顔ぶれや全体占有率は昨年とほとんど変わりません。しかし、韓国以外は前年比で増加しており、2017年の全般的な出願件数増加傾向を表しています。

この状況に対し欧州特許庁長官 Benoit Battistelli 氏は、2015 年以降は出願受領件数以上に処理(審査)をしており、その質も最優先事項としているほか、サーチレポート発行も出願から 6 ヶ月以内に行うことができているとして欧州特許庁の万全の体制をアピールしています。実際に、審査(Article 94 発行)件数は前年比で11.5%増加し、登録件数も昨年(40%増)のような大幅な増加はありませんでしたが前年比で 10.1%増と着実に伸びを見せ、出願件数増加に対する受け皿を整えているようです。

2016 年以降に弊所が受領した欧州特許庁発行のサーチレポートを対象に、欧州特許庁へ出願または移行手続きを行った日からサーチレポート発行日までの平均期間を調査したところ、2016 年出願案件は約 8 σ 月、2017 年出願案件は約 1 σ 月と、出願または移行手続きを行った日から 1 σ 0 1 0 1 1 0

3. 上位出願人(10社)

順位	出願人名	国名	2016 年	前年比(%)
1	Huawei Technologies Co. Ltd	中国	2,398	+0.3%
2	SIEMENS AG	ドイツ	2,220	+18.7%
3	LG GROUP	韓国	2,056	-11.1%
4	SAMSUNG GROUP	韓国	2,016	-13.0%
5	QUALCOMM, INC.	米国	1,854	+8.8%
6	ROYAL PHILIPS	オランダ	1,733	-1.9%
7	UNITED TECHNOLOGIES CORPORATION	米国	1,719	-16.8%
8	INTEL CORPORATION	米国	1,435	+13.2%
9	ROBERT BOSCH GMBH	ドイツ	1,412	+6.4%
10	L M ERICSSON AB	スウェーデン	1,373	+16.1%

2017年の出願人別出願件数は、昨年2位の中国ホアウェイ社がついに 1 位となりました。これは昨年まで2年連続1位だったオランダのフィリップ社が 2016年に 1891 年創業以来の照明事業を分社化した影響があるようですが(医療

関連事業 ROYAL PHILIPS は 1,733 件で 6 位、照明事業 PHILIPS LIGHTING は 700 件で 24 位)、国際 出願件数が 2016 年で 2 位、2017 年で 1 位のホアウェイ社が欧州に移行することを想定すると、自力で首位と なるのは時間の問題だったようにも思われます。